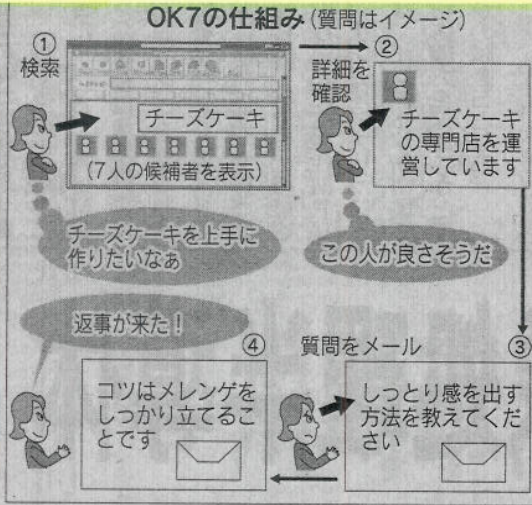


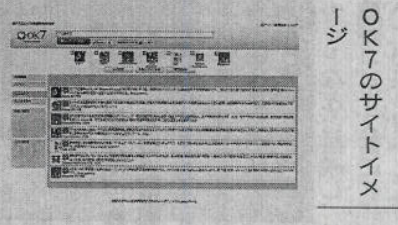
# 詳しい「人」を複数検索

質問・回答サイトのオウケイウェイブは、知りたい情報についてキーワードを入力すると、詳しい「人」を複数表示させる検索サービスを始めます。利用者は表示された人物にメッセージを送ったり質問を投げかけたりできる。まずミニブログ「ツイッター」の利用者を表示させることから始め順次、SNS（交流サイト）などほかのサイトにも広げていく。運営するQ&Aサイト「OKWave」などの相乗効果を見込み、利用者を増やす狙い。



## オウケイウェイブ、新情報サービス 双方向にやりとり

新サービスは「OK7」。専用サイトにキーワードを打ち込むと、親和性の高いツイッター利用者のアカウントを7人分表示する。OK7の利用者は表示された回答候補者



のではなく、言葉の意味を推測し、関連する発言を多くしている専門家などを抽出できる。7人の回答候補者で求めている人が見つからなかった場合は、さらにほかの候補者を表示することも可能。また将来的には候補者の表示を、ツイッターだけでなく自社で運営するQ&Aサイト「OKWave」の回答者やSNS「フェイスブック」の利用者などにも広げる予定。

### ネット広告普及へ支援拡充

米グーグル日本法人は、イタネットなど、ネット広告に支援を拡充する。対象に無料でセミナーや教材を提供する。ネット新施策は「グーグル」

ツイッターではキーワードを探すには不向きだが、検索は難しかった。サービスは当初は無料だったが、現在は有料で提供している。今後、あるキーワードについて詳しい専門家について書かれた情報について詳しい情報が、一人一人に絞って表示される。

# ツイッター 新聞形式に

KDDI研 自動変換、端末へ配信

どもなどが新しいツイッターを投稿したり、ブログを書いたりするたびに記事も自動更新される。よく閲覧するニュース

サイトを登録しておけば、毎回わざわざ検索する手間を省ける。利用者の閲覧内容を解析し、興味を持ちそうな内容は大記事に表示することもできる。電子書籍端末やデジタルフォトフレーム(電子DI研)は利用法やコンテンツの多様化を図る。企業は期待。企業は期待。企業は期待。



## 東京MXと凸版印刷

### データ放送で地域店紹介

地域の流通情報の配信。写真、メラ、ライブ、メガネットを始め。まずイトヨブ、ジーンズメイトなど。1カ所など10社の約500。通常放送の画面上にあるアイコンをクリックすると、送地域が東京都と周辺に限。商品を安く買えるセールス。中店舗などを紹介する画面に移行する。

東京MXは「U・L.A.」新サービス「得だね!S LA@7」5時に夢中「hufuo(しゅふー)ー」など、朝夕の情報番組や料理番組など主婦が視聴する。4番組の放送に合わせて配信。

まず500店、セール情報など

信する。番組編上げや情報提供係強化で広告取めさす。通常放送の画面をのせる表示を採用。「d」ボタンを方式より多くのデータ放送画面に考えた。データQRコードを携帯で写すと、情報を入手できるサイトに接続できる。

書籍の紙面をそのまま表示できる。すべての書籍が書誌の中小出版社の参加も促される。情報のほか全文をテキストしそつだ。(文忠雄)